

# RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム ／協定型インターンシップ

## RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム／協定型インターンシップについて

本学では、学生の自立とキャリア形成を支援する実践的な教育プログラムとして全学共通のRYUKOKU キャリア・スタート・プログラム／協定型インターンシップを展開しています。このプログラムは、建学の精神にもとづくきめ細かな実習前後の学修を展開する、本学独自の特色のある教育プログラムです。具体的な内容については、インターンシップ支援オフィスが毎年度発行する「インターンシッププログラム」のパンフレット（※1）を参照してください。

※1 インターンシップパンフレットは、[キャリアセンターホームページ](#)から確認いただけます。窓口では配付しませんので、ご注意ください。

### 1. プログラムについて

#### (1) 2022年度以降の入学生について

- ① プログラム名称 : RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム (ベーシック・経済同友会・グローバル)
- ② 対象者 : 学部1・2年次生
- ③ プログラム詳細

実習前		実習・実習前後	
名称	「教養教育科目特別講義 (キャリア入門)」	「キャリア実習・実習指導」	
認定科目名	同上	学部により異なる	
内容	金曜日5講時に全15回の講義を開講 働くことを考える・コミュニケーションスキル 等	+	直前学修+実習 (実働5日間以上) +事後学修 (9月開講)
実施方法	オンライン	対面・オンライン・ハイブリッド	
単位	教養科目 2単位	専攻科目 2単位	
登録	3~4月: 予備登録・履修登録 (教学部・各学部)	4~5月: 出願 (インターンシップ支援オフィス)	
成績	素点評価	G (合格)、D (不合格) 評価	

#### ④ 受講方法

- 【3~4月】「教養教育科目特別講義 (キャリア入門)」を予備登録及び履修登録する
- 【4~5月】「キャリア実習・実習指導」受講のためインターンシップ支援オフィスの指定方法で出願  
※受講の際は、「教養教育科目特別講義 (キャリア入門)」の出席状況または単位取得状況を確認する
- 【5月】 選考 (書類・面接)、実習先とのマッチング
- 【7月】 「キャリア実習・実習指導 (直前学修)」の受講
- 【8~9月】 「キャリア実習・実習指導 (実習先での実習)」
- 【9月】 「キャリア実習・実習指導 (事後学修)」の受講

#### ⑤ 備考

「キャリア実習・実習指導」を受講するためには、「教養教育科目特別講義 (キャリア入門)」の登録・受講が必要です。

また、「教養教育科目特別講義 (キャリア入門)」を1年次生に履修し、「キャリア実習・実習指導」を2年次生で履修することは可能ですが、その場合は、1年次生の段階で「教養教育科目特別講義 (キャリア入門)」の単位を修得済みであることが必要です。

## (2) 2021年度以前の入学生について

- ① プログラム名称 : 協定型インターンシップ (ベーシック・グローバル) ※2023年度で終了  
② 対象者 : 全学生  
③ プログラム詳細

	実習前	実習	実習後
内容	事前学修 (7月の土曜日開講) + 実習 (実働10日間以上) + 事後学修 (9月開講)		
実施方法	対面・オンライン・ハイブリッド		
単位	2単位または4単位		
登録	4~5月: 出願 (インターンシップ支援オフィス)		
成績	G (合格)、D (不合格) 評価		

### ④ 受講方法

- 【4~5月】「協定型インターンシップ」受講のためインターンシップ支援オフィスの指定方法で出願  
【5月】 選考 (書類・面接)、実習先とのマッチング  
【7月】 事前学修の受講  
【8~9月】 実習先での実習  
【9月】 事後学修の受講

※履修制限、単位認定、成績評価等の資格要件については、[履修要項WEBサイト](#)「(3) インターンシップ制度」もしくは所属の学部教務課で確認してください。

※当プログラムの詳細については、以下の方法で確認してください。

- ① [インターンシップパンフレット](#)
- ② インターンシップ支援オフィス主催の説明会 (4月中旬開催予定)
- ③ ポータルサイトまたは龍谷キャリアナビ (龍ナビ) に掲載するインターンシップ支援オフィスからのお知らせ

## 3. シラバス

[インターンシップパンフレット](#)で確認してください。

## 4. 定期試験及び追試験受験資格の認定

インターンシップ受入先の都合により、やむを得ず実習期間と定期試験日時が重なることがあります。当該実習と定期試験日時が重なることが判明した場合は、直ちに所属の学部教務課窓口にご相談ください。

なお、RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム/協定型インターンシップの実習期間が本学定期試験と重なった場合の取扱いは、次のとおりです。

本学の授業科目	RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム/協定型インターンシップ	対応方法	本学の科目の追試対象	追試受験料
◎	◎	インターンシップを優先する	認める	免除
○	◎	インターンシップを優先する	認める	免除
◎	○	本人の判断により選択可能	認める	免除
○	○	本人の判断により選択可能	認める	免除

◎印は、卒業要件に関する科目 (教職課程科目を含む)

○印は、随意科目として扱う科目

※ただし、RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム/協定型インターンシップが単位認定されない場合 (RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム/協定型インターンシップが上記○、および◎に当てはまらない場合) は、各学部の判断で追試験の対象と認定されても追試験受験料は免除としない。

## 5. 注意事項

このプログラムは、実習前後の学修・実習の全てのカリキュラムを通じて、キャリア形成を支援する内容となっているため、原則欠席することはできません。また、途中で辞退することは、実習先（企業・各種団体等）に大変な迷惑をかけることになるため、特別な事情がない限り認められません。

以 上